

野球好き女子の増加の理由と野球観戦の新たな価値について

杉田ゼミ 高橋、後藤、西川

社会現象となるほど女性の再燃している野球熱

- 過去の野球観戦の全盛期から高齢化が進んでいる中で若者、特に女性のファンが急増化した。

過去には、

→①ソフトバンクホークスを応援する女性ファン「タカ　　　　　ガール」は5/9に行われた「タカガールデー」と銘打っている試合の観客動員数3万8500人中2万8000人が女性ファンであった。

②昨年度の流行語に選ばれた「カープ女子」「オリ姫」などの特定のネーム。

参考文献：<http://growth-ideas.com/marketing-14>

野球は、

プロ野球の歴史は深く庶民にも親しまれる国民的スポーツであった。

しかし、

1993年にJリーグが開幕したことにより徐々に減少傾向になっていった。段々と、趣向がサッカーに移ったことが要因なのでは。

2014年頃から再燃した野球人気

- 「カープ女子」といった“野球女子”が増えたのが一番の理由といえる。
- プロ野球12球団のファンクラブで女性ファンの割合が4割を超えているチーム
 - 楽天、ソフトバンク・・・45%
 - 日本ハム・・・44%
 - 広島・・・42%

参考文献：<http://www.valuesccg.com/knowledge/id=68>

実際に、野球好き女性ファンに聞いてみました！！

～なぜ、あなたはファンになったのですか～

- 「友達と一緒に来てとても面白かった」
- 「イケメン選手を知り、球場で直で見てそのままファンになった」
- 「同じ年の選手が頑張っている姿を見て応援したくなった」

→女子会という名目で球場に行って楽しみ、ファンになる。プロ野球選手の露出が増え、たまたま知っていて興味を持った。

女性ファンが球団にもとめていることとは？

- これまでに各球団が女性ファンのために取り組んできたことは、「女性専用ファンクラブ」「女性向けのグッズ」「女性向けのイベント」「レディースシート」などが挙げられる。
- さらに、女性が望むことは何か。
→ 多数の意見があったのが、トイレの数の少なさということだった。古い球場は特に少ない。今後の課題になってくるのではないかと考える。

ご清聴ありがとうございました。

A decorative graphic consisting of several horizontal lines of varying lengths and colors (teal, white, and light blue) extending from the right side of the text area towards the center of the slide.